

JA山武郡市作柄調査報告（9月号）

報告日:令和4年9月10日(毎月10日発行)
報告者:営農部 営農振興課 小柳

【 秋冬ネギ 】

【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2022/9/9
天気	曇り
品種	夏の宝山 他
播種日	5月上旬
定植日	2022/6/20
チェーンポット2粒播き 生育・葉の状態ともに良好。圃場における欠株も見られない。	

【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2022/9/9
天気	晴れ
品種	関羽一本太
播種日	2022/2/22
定植日	2022/4/24
外葉の枯れ、アザミウマの食害は見られるが、太りは良好。今後2回ほどの土寄せにより、11月上旬からの収穫を予定している。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	8月末出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日	
さんむ中央						#DIV/0!	夏扇4号 夏の宝山 龍ひかり2号 春扇 初夏扇 羽緑 他	9月12日	
やさいの里	第三					#DIV/0!			
	豊岡					#DIV/0!			
	大総					#DIV/0!			
東金KC						#DIV/0!			
大網KC						#DIV/0!			
その他(芝山KC、山武KC)						#DIV/0!			
合計 (前年比)									

現在取りまとめ中

《JA山武郡市管内の作柄状況》

今年は夏場の厳しい猛暑こそ続いたものの、長期冠水を伴う大雨が少なかったことから、軟腐病・白絹病による夏場の欠株は昨年よりも少ない傾向にあります。しかしながら、6月下旬には一旦梅雨明けを迎え、その後猛暑となったことから、育苗段階での立ち枯れや定植直後の圃場では欠株が散見されています。8月下旬以降は気温もやや低下し、ネギの生育も進み始めてきたことから、土寄せを開始する方が増えてきました。9月下旬からの早期収穫を予定していた方では、仕上がりが早まり9月上旬から収穫を迎えています。今後の天候にもよりますが、現状では生育はやや前進傾向とみています。

病害虫の発生状況は、猛暑により害虫被害が目立ちます。特にアザミウマ・ハモグリバエ(B系統含む)・ヨトウムシの発生が早期から見られ、葉の食害を受けている圃場が目立ちます。目標とする時期に収穫を迎えられるよう、引き続き防除の継続をお願い致します。